

デザイン学科講師 永井 瀧登

1. 研究活動

社団法人 日本サインデザイン協会	2012 通年		中部地区幹事として活動、新規事業委員も兼任
社団法人 日本グラフィックデザイン協会	2012 通年		大学関連委員として活動
中部クリエイターズクラブ	2012 通年		広報委員 2002. 12～
Peace creators in Nagoya (通称 PIN の会)	2012 通年		実行委員、選抜メンバーとして参加
Digitized Editorial Typography Survey	2012 通年		本学 2 年実技授業。日本芸術デザイナー学院 1 年実技授業で実施
協同組合愛知デザインユニオン	2012 通年		2012 年度より理事就任
中部デザイン団体協議会	2012 通年		中部クリエイターズクラブより役員選出 (新規事業委員会)
名古屋芸術大学	2012 通年		全学 HP 委員会 (2006 年より委員長)、広報委員会、卒業制作委員会、西キャンパス HP 委員会、基礎実技担当委員会
日本デザイナー芸術学院	2012. 4 ～2013. 3		非常勤講師、サウンドデザイン、タイポグラフィ、ポスター担当
名古屋芸術大学同窓会	2012 通年		2006 年より理事として活動

津島市市民協働研究	2012 通年		津島市市民協働事業広報活動としてエコバックデザイン制作、本学担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
(株)資生堂 澁谷克彦氏 招聘	2012. 6		今年度 Jagda 亀倉雄策賞受賞作家の澁谷克彦氏をデザイン学部特別講義として実施、本学担当教員
株式会社 大額	2012 通年		結晶写真からのデザイン制作が商品として採用、全国で販売
名古屋芸術大学 VD コース「ナゴヤ展」	2012. 1	アートスペースエーワン	VD コース 3 年生「ナゴヤ展」担当
社団法人 日本グラフィック デザイナー協会 中部地 区会員展	2012. 11	高浜瓦美術館、セントラ ルギャラリー	B1 ポスター出展
社団法人日本グラフィック デザイナー協会会員展 幸せの黄色いハンカチ展	2012 通年	東京ミッドタウン・デザ インハブ以降全国巡回展 示	作品出展
名古屋芸術大学 OB 展	2012. 6	アートアンドデザインセン ター BE ギャラリー	展覧会起案、事務局担当、B1 ポスター 4 点、 小作品 4 点展示
名古屋芸術大学教員展	2012. 6	アートアンドデザインセン ター BE ギャラリー	B1 ポスター 2 点出展
自画像展	2012. 11	セントラルアートギャラ リー	ポスター出展
SaveMe ポスター展	2012. 10	国際デザインセンター	3 年生 VD、IL コースにて実施。本学担当教 員
産学連携事業 シヤチハタ スタンプ印面デザイン	2012. 8 ～ 12	名古屋芸術大学、 シヤチハタ (株) プレゼンルーム	3 年生 VD にて実施。本学担当教員
特別客員教授檜原由比子氏 招聘	2012. 5 ～ 7	名古屋芸術大学	公開講座、ワークショップを実施。本学担当 教員
CCDO キッズデザイン展	2012. 12	国際デザインセンター	B1 サイズ 1 点、小作品 6 点出展
Love&Peace 展日韓交流	2012. 6		PIN の会より選抜。B1 ポスターを制作・展示。 韓国のグラフィックデザイナーと交流。図録 収録
Peace creators in Nagoya (通称 PIN の会)	2012. 8	Love&Peace 展に参加 (名古屋市民ギャラリー 栄)	B0 ポスター一枚、オリジナルクッキー、ポ ストカード制作・展示、販売。韓国のグラフィ ックデザイナーと交流。
IdcN 設立 20 周年 記念 フォーラム『ステキな KURASHI、ナゴヤデザ イン』	2012. 11	国際デザインセンター	CCDO 担当委員として関与、DH、パネル制 作
愛知産業大学	2012. 11	愛知産業大学	非常勤講師、現代デザイン論担当 (特講)
デザイントリプレックス	2012. 2	国際デザインセンター	実行委員として展覧会、講演会担当
山崎晃氏招聘	2012. 4 ～ 5	名古屋芸術大学	広告表現論特別講義講師として
岩田正一氏招聘	2012. 6	名古屋芸術大学	広告表現論特別講義講師として
横田保生氏招聘	2012. 7	名古屋芸術大学	広告表現論特別講義講師として

BIEAF 2012 China Tianjin International Eco Design & Photo Fair	2012. 7	釜山市庁 2,3 展示室 釜山デザイン センター	B1 ポスター出展
--	---------	-----------------------------	-----------

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 広告表現論		平成19年度より、研究助成を受け、Digitized Editorial Typography Surveyを授業で展開するとともに、サーバ構築を行っている。2011年より日本芸術デザイナー学院実技でも実施。2012年より本学では非常勤講師杉井氏に担当を依頼。
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
広告表現に関わる知識、技術を向上できるよう、様々なエリアからの外部講師を招き、広告表現、デザイン構築までの一連の講義・講義内容に基づくワークショップを連動して行い、知識を表現に活用できるよう工夫した。	教材・資料等は自作。 (40頁相当)	
授業科目 デザイン実技 II-1 (MC) VD		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
VDコースの基礎履修として四季をテーマとしたカレンダー制作を実施。制作に伴う当コースの基礎領域（エディトリアル、イメージ構築、CG作成、PC操作など）を連携して履修できるよう工夫した。	教材・資料等は自作。（ヴィジュアル資料、実技資料レポート用紙6頁相当）、専用サーバ構築。	
授業科目 デザイン演習 II-1 (MC) VD		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
15週を前半、後半に分け前半はSaveMeポスター展に参加。ポスター表現作品の実技指導を行った。後半は津島市市民協働プロモーションとしてエコバックを制作した。ヴィジュアル制作を通じた外部との交流、企画力の向上が出来るよう進行を工夫した。	教材・資料等は自作（レポート用紙10頁相当）	
授業科目 デザイン実技 III-2 (MC) VD		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
特別客員教授檜原由比子氏を招き、グループワークによるカレンダー制作を実施した。デザインプロセスのグループでの取り組み、企画力の向上、制作した作品をオープンキャンパスでプレゼンテーションを行う事により、プレゼンテーションに対する意識の向上が図れるよう工夫した。	教材・資料等は自作（レポート用紙20頁相当）	

授業科目 デザイン実技 IV-2 (MC) VD	
◆前期 □後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
最終年度として、企画案の向上を図るべく、社会問題をデザインにより解消するソリューション企画の立案を実施した。社会状況の把握、分析、問題案件の創出までのプロセスをより定着できるように個別指導を主体とした進行で取り組む工夫を行った。	教材・資料等は自作（レポート用紙 20 頁相当）
授業科目 デザイン実技 I F3	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
ビクトグラムを用いた表現案の制作を行い、平面系デザインの基礎領域の習得を図るとともに、テーマをデザイン化していくプロセス、それに伴う周辺領域の知識、技術の習得を行いやすいよう工夫した。	教材・資料等は自作。（レポート用紙 10 枚程度）
授業科目 デザイン実技 II-3 (MC) VD	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
プロモーションポスターの制作、エディトリアルデータベースの実施を行う。エディトリアルサーベイにより、編集デザインの基礎デザイン力の向上、プロモーションポスターにより、演出技術の向上を図った。	教材・資料等は自作（レポート用紙 20 頁相当）
授業科目 デザイン実技 III-4 (MC) VD	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
企画立案から表現まで、一連のプロセスを習得できるよう店舗ブランディングを取り上げ、企画立案方法の説明、企画書制作、プレゼンテーションによる自身の作品説明など実施して、立案型のデザイン構築を行えるよう進行を工夫した。	教材・資料等は自作（レポート用紙 20 頁相当）
授業科目 デザイン演習 II-2 (MC) VD (ナゴヤ展、シヤチハタ (株) 産学連携事業)	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
前期に習得したマーケティング、企画立案の応用を行うべく、シヤチハタ (株) との産学連携事業によるスタンプ印面デザインの企画立案、ナゴヤ展プロモーション計画の実施を行った。	教材・資料等は自作。（レポート用紙 10 枚程度）

授業科目 卒業研究 (MC) VD	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
最終学年の後期授業として4年間大学で行ってきた制作活動のまとめを行うと共に、自身のデザインへの取り組み、社会とデザインとの関わり、それらを主体にした今後のデザインに対する展望、目標の見直しを行えるよう工夫した。	教材・資料等は自作。(レポート用紙30頁相当。)
授業科目 公開講座 「澁谷克彦氏」	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
(株)資生堂 宣伝制作部 制作部長、2012年度亀倉雄策賞を受賞した澁谷克彦氏を招き、公開講座を実施した。資生堂で取り組んだ一連の作品紹介に加え、自身のデザイン制作における取り組み、それらを実現するためのワークショップを準備し、学生の興味を促せるよう工夫した。	
授業科目 エディトリアルサーベイ セルフプロモーション	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
日本グラフィックデザイナー芸術学院にて、本学でも実施しているエディトリアルサーベイを展開した、3コース合同授業として展開したため、講義の効率化が図れるよう教材を強化した。	教材・資料等は自作。(レポート用紙30頁相当。)
授業科目 GD デザイン制作	
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
日本グラフィックデザイナー芸術学院にて、前半は岐阜県美術展一般部への出展作品の制作を指導、パッケージデザインの構築を行った。デザインに対する意識を向上できるよう作例などを工夫した。	

3. 学会等および社会における主な活動

中部クリエイターズクラブ	2001～	広報委員、IT担当として活動。代表として中部デザイン団体協議会役員に選出。ポスター展出展など
Peace creators in Nagoya	2000～	実行委員として活動。代表メンバーとしてアジア地区との交流展など積極的に活動

中部デザイン団体協議会	2001 ～	2006 年より中部クリエイターズクラブより役員選出 (20 周年記念特別委員会、新規事業委員会) ポスター展出展、IdeN20 周年記念事業実行委員など
社団法人 日本グラフィックデザイナー協会	2001 ～	中部地区幹事、サンデースクール講師、本学ジャグダ新人賞公開講座担当、ポスター展出展など
協同組合愛知デザインユニオン	2011 ～	組合員として活動
津島市市民協働研究	2011 ～	津島市市民協働事業発足に伴う広報ツールの提案、担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
社団法人 日本サインデザイン協会	2007 ～	中部地区幹事として参加
シヤチハタ株式会社	2010. 5 ～	産学連携事業を実施